

SDGs vol.2

9月26日(土)・27日(日) 11:00~16:00
函館 蔦屋書店

2030年に向けて地球が進むべき方向を示している—SDGs。

「誰ひとり取り残さない」をテーマに、ひとりから地域へ、地域から世界へ。

あなたの小さなアクションが世界を変える
「ナチュラルなライフスタイル」を提案します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ライフスタイルの提案。

主催／一般財団法人 北海道国際交流センター 連絡先／0138-22-0770 event@hif.or.jp

誰ひとり取り残さない、

中央 吹き抜け マルシェ

函館市地域交流まちづくりセンター (無料ワークショップ「2030 幸せの木を育てよう!」)

●木が育つためには太陽、水、土、風など様々なものが大切です。では私たちが豊かに暮らしていくためには何が必要でしょうか?このブースでは、自分のできることや市に行きしてほしいことなどの声を集めています。みんなのアイデアで元気な木を育てましょう!



天然酵母パンtombolo 26(土)のみ (天然酵母パン)

●tomboloの天然酵母パンは自家製天然酵母・北海道産小麦・塩・水のみで作ったシンプルで味わい深いパンです。「tombolo」とは日本語では陸奥砂州と呼ばれる地形のことで、パンを手袋とし、様々な出会いや繋がりが生まれたら〜という思いを込めています。



ぱん屋 wakka(ワッカ) 27(日)のみ (天然酵母パン)

●「わが子に安心して食べさせられるパン」をモットーに、道産小麦、天然酵母、天然水を使用したパン作りをしています。ショートニング、マーガリンは不使用。酸味がなく、毎日食べても飽きのこないパンに仕上がりました。食卓に笑顔のわがが広がりますように。



Craftlink

(バングラデシュ製ハンドメイドソープ)

●クラフトリンクは、バングラデシュとネパールの、身近にある素材や暮らしに息づく伝統文化を大切にしたいという思いを、生産者の生活向上に取り組み「国際協力NGOチャプラー」のフェアトレード活動です。*HIFが販売。



にこにこ子ども食堂

(ボランティアドネーション(来場者プレゼントあり))

●北海道国際交流センターが毎週金曜日16:30~18:00に開催している子ども食堂(どなたでも参加可能)。食べるだけでなく、外国人や地域の方との交流や季節のイベントなど、様々な体験の機会があります。*ボランティアや寄付なども受け付けています。



2F ステージ ステージイベント

「パートナーシップで進めるSDGs: NNネット川北秀人さんと語ろう」

[26日13:00~14:00]

パネリスト／川北秀人(NNネット)
茅森昇起(函館市地域交流まちづくりセンター)
大石百音(Earthday函館)

「当たり前を揺さぶれ! SDGsジェンダー討論」

[27日13:00~14:00]

パネリスト／菅原亜都子(Equity Design)
高橋麻実(マミノワ)
市川青空(CARP)

一般財団法人函館YWCA

(ピースマップ、レンジャークッキー、水筒・甘夏マーマレードジャムほか)

●創立71周年を迎える国際NGO。主な活動は会員によるボランティアで支えられ、多世代向けの生涯学習講座の運営、人権保護に関わる平和活動、環境に配慮した物販とリサイクル衣料のストアショップ運営中!循環する世界をめざし小さな一歩をはじめましょう。



独立行政法人国際協力機構 JICA北海道 (クイズに答えて、世界地図やノベルティをゲット!)

●JICAは日本の政府開発援助(ODA)を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。ブースではJICA海外協力隊をはじめとした北海道発の国際協力について知ることができます!



大沼山牧場 Paard Musée x 自然とつながるおやつ aimer 26(土)のみ (大沼産メープルシロップ、コーヒー、チョコレート、グラノーラ、菓子)

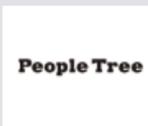
●持続可能な森林づくりの一環で生まれる牧場手作りメープルシロップ、スリランカのアグロフォレストリーから生まれたチョコレートなど、乳・卵・小麦を使わず、できるだけオーガニック原料にこだわったお菓子の販売をします。



ピープルツリー

(フェアトレードコーヒー、雑貨、衣類)

●フェアトレード専門ブランド「ピープルツリー」。人も木も地球に生きるすべてがフェアに暮らせる世界に。日々の暮らしを楽しむ中で、皆がエシカルで幸せになれるように。おしゃれな服、かわいい雑貨、おいしいコーヒーを販売します。*HIFが販売。



Earthday函館

(シーグラスのコースター、廃油石鹸、くるみボタン)

●アースデイとは「地球のことを考えて行動する日」。みんなのやりたいをみんなで叶える団体です!今回はアースデイメンバーの手作りグッズとRomioRi様から提供していただいたものを利用したグッズを販売します。



一般財団法人北海道国際交流センター(HIF)

(フェアトレード商品販売(数量限定))

●HIFは「多様性を共に支え合う社会づくり」をスローガンに、ホームステイを中心とした幅広い国際交流事業をはじめ、グローバルキャリア形成などの人材育成、若者や生活困難者の就労・自立支援、環境保護活動、情報発信など、多岐にわたる事業に取り組んでいます。



社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク ステージオンライントーク [26日(土)13:00~]

●持続可能な世界を実現するために、「誰ひとり取り残さない」ことを大切に、世界全体で力を合わせて取り組むSDGs。難しい課題や状況だからこそ、連携・協働が大切です。地域や世界のために、どんなパートナーシップができるでしょうか。一緒に考えてみましょう。



Equity Design

ステージトーク [27日(日)13:00~]

●2030年までにジェンダー平等を目指したいと思う市民や組織による、対話と学習のためのプロジェクト。函館特有のジェンダー課題が存在している一方で、それについて解決を目指す人がいます。繋がり合い、対話を重ねて、未来を一緒に創りましょう。



マミノワ~タカハシさんちの性のおはなし

ステージトーク [27日(日)13:00~]

●フリーランス保育士で4児の母でもある高橋麻実氏によるお話し会「マミノワ」。すべてのお母さんと赤ちゃんがココロもカラダも心地よく過ごせるように、また赤ちゃんのうちから家庭でできる「性」のお話しをうかがいます。



Very Berry Blue Bee Band

ステージライブ [26日(土)・27日(日)11:30~]

●ミツバチを愛する生態学者アメリカ(ウクレレ)と、オーガニックファーマーのジャスティン(ベース)と、様々なイベントを企画するRajic Collective発案者で10歳のソウタ(カホン)によるアースフィットグループ。



函館 蔦屋書店 〒041-0802 函館市石川町 85-1 お問合せ／hakodate-event@ccc.co.jp (担当: 前川)